

事業系ごみを減らしましょう！

～ 事業系ごみの削減は、事業者の責務です ～

10月1日～31日の期間、市町村等と共同で
事業系ごみ削減キャンペーンを実施します!!

埼玉県のマスコット「コバトン」



● 事業系ごみの削減は重要課題です！

現在、県内では年間約54万トンの事業系ごみが排出されています。
ごみの最終処分場の残余容量がひっ迫している中、ごみの削減は重要な課題です。
限りある資源を有効に活用するためにも、裏面を参考に、一層のごみ減量・リサイクル
に取り組みましょう。

県内年間排出量(年度)	H14 (10年前)	H22	H23	H24 (現状)	削減目標 H27末
事業系ごみ排出量(万トン)	66.3	53.4	53.6	53.7	48以下

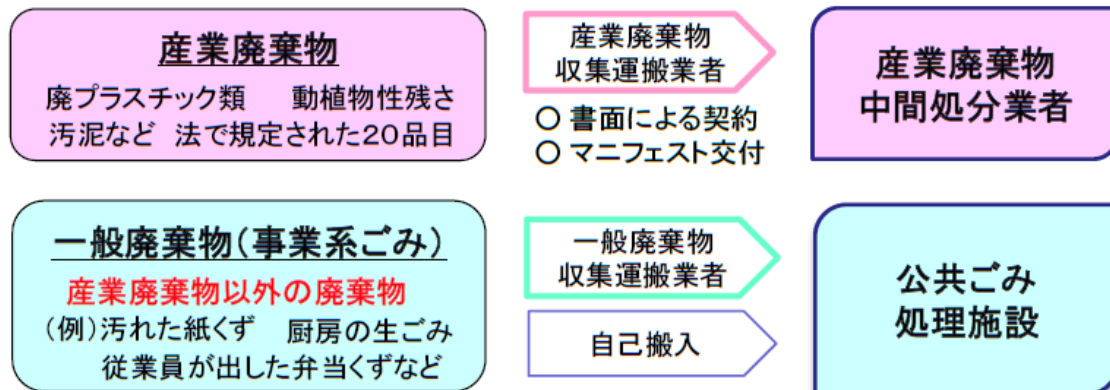
◆ 事業系ごみの削減に取り組むメリット

- ①循環型社会を構築する一員として、次世代によりよい環境を引き継ぎます。
- ②社会貢献する企業として、イメージアップに繋がります。
- ③ごみ処理に係る経費を減らすことができます。

◆ 事業者の責務（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第3条 一部抜粋）

- ・事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない。
- ・事業活動に伴って生じた廃棄物の再生利用等を行うことにより、その減量に努めること。

注意！ ごみには、「産業廃棄物」と「一般廃棄物」があり、処分方法が異なります



排出事業者が、廃棄物処理業の許可のない者に廃棄物の処理を委託した場合、
5年以下の懲役若しくは1000万円以下の罰金(併科)に処せられることがあります！

一般廃棄物(事業系ごみ)の排出方法については、三芳町環境課にご相談ください。

お問い合わせ 三芳町環境課環境対策担当 TEL: 049-258-0019 (内線 216・217) FAX: 049-274-1052

事業系ごみを減らすには？ → チェックして取組を！

□ 廃棄物の減量化に取り組んでいますか？

作業工程を再確認してみましょう！

□ 安易に、廃棄物として処分していませんか？

御社にとって不用物でも、原料として売却できる物があります！

□ 社内で、分別の徹底は図られていますか？

オフィスペーパーや金属くずなどは、分別すればリサイクルが(売却も)できます！

□ リサイクルする業者に委託してますか？

少量では委託が難しい場合でも、近隣企業や工業団地会と連携してまとまった量を収集できれば、リサイクルが可能となることもあります！

□ 適正にリサイクルされていることを自ら確認していますか？

リサイクルを頼んだつもりが、ごみとして処理されてるケースもあります！

【参考】 埼玉県内の登録廃棄物再生事業者一覧（県産業廃棄物指導課HP内）

<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/saiseijigyosya.html>

埼玉県 再生事業者 **検索**

登録廃棄物再生事業者とは、廃棄物の再生を営んでいる事業者で、再生に必要な施設を有し、環境省令で定める基準に適合しているものとして、県知事の登録を受けた事業者です。

（注）登録廃棄物再生事業者以外にもリサイクルの委託はできます。

ごみ減量化に関する県の取組

○事業系ごみ削減キャンペーン（毎年10月1日～31日）

県内市町村等において事業系ごみ削減に関する啓発活動や、排出事業者に対する立入検査、公共ごみ処理施設における搬入物検査の実施などを行います。（各市町村等によって取組みは異なります。）

○食品ロスの削減対策

「食べきりタイム」の推進

食べ残しの多い宴会で、締めめの15分間は料理をゆっくり味わう時間とする「食べきりタイム」を推進しています。

彩の国エコぐるめ事業（<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/230531.html>）

ハーフサイズ、小盛りメニュー、量り売りなど、食品ごみの削減に取り組んでいる事業者を登録、事業者にはステッカーを配布し、ホームページで紹介しています。

